

# 八千代市消費生活センター

## 令和2年度10月新規相談状況

|       | 当 月 分 | 前 月 分 | 年 度 累 計 |
|-------|-------|-------|---------|
| 苦 情   | 111 件 | 100 件 | 733 件   |
| 問い合わせ | 11 件  | 11 件  | 82 件    |
| 要 望   | 0 件   | 0 件   | 0 件     |
| 計     | 122 件 | 111 件 | 815 件   |

### 相談の傾向と被害に遭わないための注意点

10月の相談件数は122件で、そのうち65歳以上の方からの相談が約4割でした。相談内容で最も多かったのが、インターネットで注文した健康食品や化粧品等の定期購入に関するもので、この状況は今年7月以降続いています。

他には、家電量販店の店員をかたる者から「あなたのクレジットカードで買い物しようとした外国人がいる」と電話がかかってきたとの相談がありました。これは数年前から登場した劇場型詐欺の一種で、過去に当市でも被害が起き、巡回するミニパトカーで注意喚起をしたことがありました。このような話を信じてしまうと、カード交換が必要だとして警官や銀行協会の担当などをかたる犯人が自宅に来て、カードをだまし取られてしまいます。今回は相談者が不審に思って電話を切ったため未遂で終わりましたが、今後も引き続き注意が必要です。

また、欠航になった航空券の払戻しを求めたところ、現金での払戻しにならなかったという相談もありました。新型コロナウイルス感染症拡大という環境下で、航空会社は存亡の危機に立たされており、消費者には運航規約やキャンセル時の取扱いをよく理解し、リスクにも十分注意した上で、利用していただきたいと思います。